

就職おめでとうございます 楽しく働き甲斐のある職場を 一緒につくりましょう

春だ
 仲間だ
 組合だ

新たな仲間を迎えよう

みなさんの組合加入を心から歓迎します



青年部幹事会のメンバー (右から2番目は奥野博志青年部長)

新規採用職員のみならず、就職おめでとうございます。

わたしたち滋賀県自治体労働組合共闘会議青年部では、県内の自治体から青年が集まり、さまざまな活動に取り組んでいます。県内の自治体同士でのスポーツ交流はじめ、県外の青年たちとも学習交流会等を開催して、仲間の輪を広げています。

「組合」と聞くと難しいイメージを持たれるかも知れませんが、職場で意見を出し始めると楽しい企画が盛りだくさんです。

5月には、新規組合加入者の歓迎会としてバーベキュー交流会を企画しています。他にも、野球大会や将棋大会はじめ楽しい企画が盛りだくさんです。

「楽しい組合活動」と「仲間との繋がり」を大切にしています。

くさんです。ぜひ一緒に、色んな新しいことにチャレンジしましょう。そして、みなさんの声で、楽しい企画を一緒につくっていきましょう。わたしたちがみなさんをサポートします。青年部幹事会一同・奥野博志青年部長(日野町職労)。

フットサル大会 「ばいばい冬将軍カップ」



春を呼ぶ
 シュート炸裂

2月24日(土)、滋賀県自治体労働組合共闘会議(滋賀自治体共闘)は、守山市内でフットサル大会を開催。今年は近畿プロツクの後援もあり、県内外から5チームがエントリー。家族を連れての観戦や女性がゴールを決めた。

2月24日(土)、滋賀県自治体労働組合共闘会議(滋賀自治体共闘)は、守山市内でフットサル大会を開催。今年は近畿プロツクの後援もあり、県内外から5チームがエントリー。家族を連れての観戦や女性がゴールを決めた。



医療職場の組合員による医療・福祉の拡充を求める「白衣の行進」

大津市労連 新採職員昼食説明会



新採職員を迎える4月、職場の先輩組合員と一緒に、お弁当を食べながら、組合の取り組みを紹介しています。職場に労働組合があることの大切さを語り、箸をもつ手も止まらず熱心に聴き入ります。今年も是非みなさんの組合加入を待ちます!!

総務省こそ超勤実態調査するべきだ

3月7日の春闘山場、全労連国民春闘共闘会議は中央行動を展開し、全国から2000人の労働者が結集しました。総務省前の決起集会では、滋賀県職の嶋林書記長が労働基準法33条3項による無制限の超勤問題に鋭く切り込み、「総務省こそ率先して実態調査を行うべき」と訴え、聴衆からは「そうだ」の歓声と拍手が沸き起こりました。



「あなたのせいではありません」 組織として解決を

個票(超勤実態調査票)を作成して各職場を回り、残業が恒常的残業なのか臨時的残業なのかを調査し、申請できたのは何時間かなども探った。災害対応以外は基本的に恒常的残業であり、デジタル化することで、意外に時間外勤務が多いことや各職場の実態がよく見えた。自治労連の超勤リーフレット「それはあなたのせいではありません」なども活用しながら、「個人の問題では何も解決できない。組織として取り組むことで解決できる」と各職場で訴えた。当局にも改善要求を行い、「超勤が多い職場では実態を分析し、組合にも報告する」との回答を得た。(日野町職労 森島中央委員)



職員も住民も安心の 職場づくりに チャレンジ

昨年に引き続き2年連続で人員増を勝ち取り、4月に17名増員だが、国体がらみの増員のため、業務量に見合った職員が確保されて時間外勤務が解消されるものではない。本来、「災害その他避けることのできない事由によって臨時的必要がある場合」にのみ許されるはずの労働基準法33条3項が無制限に拡大されているため、人事委員会へ時間外勤務理由実態調査を要請した。定時まで働けば仕事が終わる、職員も住民も安心できる職場づくりへチャレンジしたい。

(滋賀県職 嶋林中央委員)



2017年度
 中央委員会
 2月14日の「滋賀自治労連2017年度中央委員会」では、18春闘での運動方針を確立するとともに、各組合からも取り組みの報告や決意表明などが行われましたので、その一部を紹介いたします。



滋賀自治労連

2017年度
 中央委員会

こんな地域をつくりたい

住民の願いを実現するのが公務公共労働者

命をつなぎ、市民と紡ぐまちづくり 第17回 滋賀地方自治研究集会

滋賀自治労連も参加する実行委員会は2月25日、第17回滋賀地方自治研究集会を草津市内で開催。集会には市民、議員、学者など50人が参加し、まちづくり、地域づくりなどについて研究と考察を深めました。

人口減少問題では、地方創生事業の現状と課題について滋賀自治体問題研究所の瓜生事務局長から報告が行われ、「ヒワイチはじめ観光事業が中心で、移住や定住、人口減少対策としては疑問符を拭えない。県が

実施したアンケート結果でも、理想とする子どもの数は4〜5人なのに、実際は1〜2人しか子どもがいない世帯が圧倒的に多いのは、地域特性を考慮しない一律な手法や、効果検証を行わないバラマキなどが最大の欠点」としました。また、エネルギーの地産地消と雇用の創出を軸に、人口流入・定住化が期待できる再生可能エネルギーを総合戦略に位置付けているのは、県と湖南市だけであり、もっと大きな位置づけで取り組まなければならない」と指摘しました。

大津地裁における原発裁判をめぐる住民運動では、弁護士事務局長の石川弁護士が、「次世代に生命をつなぎ、個人の幸福と持続可能な社会を引き継ぐ権利として、『命をつなぐ権利』を提唱し、裁判を闘っている。この新しい概念を『知る権利』『プライバシーを守る権利』などのように、大きく育てていきたい」と報告しました。



滋賀地方自治研究集会の様子

公共インフラは市民の生存権を保障するもの

全国各地で上下水道・ガス・交通などの公共インフラを民営化する動きが強まっています。このような動きが住民の暮らしにどう影響を及ぼすのか、私たちはどのように運動していくべきなのか、各地の取り組みなども学びながら考察しました。

自治労連公企評事務局長の近藤夏樹さんからの基調報告では、国の水道法「改正」と水道事業の民営化について、「安全な水を全て国民に途絶えることなく供給することを定める水道法は憲法25条の生存権の保障を具現化するもの。営利目的であつてはならない」と問題点を指摘しました。改めて公共インフラを福祉という観点で

考えて、大津市が進められているガス事業の民営化についても、経営上の理由だけで決まらなければならないという思いを参加者みんなで共有しました。



自治労連公企評事務局長の近藤さん

国体見直しなど県政課題を議論

- 市民フォーラム -

明るい滋賀県政をつくる会は3月4日、近江八幡市で県政課題を議論する市民フォーラムを開催しました。講演では市民と野党の共闘で勝利した新潟県の経験を現地の川俣事務局長からお話いただき、国体、医療、原発、憲法等の課題でパネラーが問題提起しました。



県政フォーラムの様子 (滋賀民報社提供)

参加者からは「知事はなぜ国体を見直そうとしないのか」「立憲主義を守る幅広い共闘を」などの意見が出されました。当日は「県政政策素案」が配布され、共同代表の一人である近藤弁護士は、今後県民的な議論を幅広く行うとともに、私たちの要求の実現目指す運動を広げようと呼びかけられました。

◎通勤途中にある民家の臘梅が黄色い花を鮮やかに咲き誇っています。春はもうすぐまで...

◎平昌五輪、日本選手の活躍すばらしかったです。感動をたくさんもらいました。

(野澤淳 管理職ユニオン) (水口静子 大津市労連)



女性部総会



笑顔で健やかに働き続けられる職場をつくらう

「現在の仕事は残業ありきで、大雨や台風時には泊りもあります。初めて命の危機を感じました。」これは、ある女性組合員から組合に寄せられた手紙です。3月10日の女性部総会では、「こんな状況に追いやるのが『働き方改革』『女性の活躍』ではないはず。」と、新年度の運動方針を確立し、「子育てしながらの仕事や、今抱えている職場の問題などを仲間と語り合うことが大切。また明日からがんばろう」と交流しました。

春の共済プレゼントキャンペーン実施中!

◎3月1日～6月30日限定(くわしくは、組合まで)

彼が笑顔になった理由は コレだっ!!!

彼が加入したのは...

共済掛金	不慮のケガ入院... 1日	10,000円
共々1,820円	ケガ通院... 1日	2,500円
	ギブス固定... 1日	1,250円

医療保障が手厚い型!

ケガの治療にかかった費用

入院自己負担3割	10日	51,170円
食事代	30食	7,800円
差額ベッド代	10日	30,000円
通院自己負担3割	5日	15,000円
診断書	1通	5,000円

こんなに良かった~!!

自治労連共済に共済金申請

自治労連共済からもらったのは...

入院10日	10,000 × 10日 =	100,000円
通院5日	2,500 × 5日 =	12,500円
ギブス固定10日	1,250 × 10日 =	12,500円
診断書料補助	1通	5,000円

おお! たすかった~

合計 130,000円



▲滋賀自治労連 ホームページはこちら

おしらせ

自治体共闘青年部「WELCOME BBQ PARTY バーベキューパーティー」
日時:5月20日(日) 11:00~15:00 場所:国民休暇村近江八幡キャンプ場
※お申込・お問合せは各組合までLet's Go!

- 「タテのカギ」
- 1 小形の絹のふるしき
 - 2 伊達直人の贈り物
 - 3 手まり...。パラ...
 - 4 「正」の読み方は?
 - 5 ウイリアムテルの武器
 - 6 平成が変わります
 - 7 ...げんまん
 - 8 野球のベース
 - 9 けいこ。ピアノの...
 - 10 メキシコの帽子
 - 11 昔、武将が使ったハタキに似た指揮棒
 - 12 ...:温度的沸点は100度
 - 13 お出かけ時はご用心
 - 14 始動すること...:オフ
 - 15 イプセンの「人形の...
- 「ヨコのカギ」
- 1 エッフェル塔がある国
 - 2 三月やゲジゲシもあつます
 - 3 漢字の日本語の読み方
 - 4 ...:暁を覚えす
 - 5 自転車の腰掛台
 - 6 ...:美しい言葉
 - 7 今年(2018年)
 - 8 お坊さんのことす
 - 9 八戒はブタ、悟空は?
 - 10 お釣りのことす
 - 11 ...:我が身
 - 12 空中に飛び散る細かい水のつぶ
 - 13 野山を歩いて自然に親

ザクロスワード

出題▶モロゾミ勝

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24
25	26	27			

【問題】A~Fを並べてできる言葉は?

【送る先】

〒520-0051
大津市梅林一丁目3-30
こうぜんビル1F 滋賀県自治体労働組合総連合
PAX077(527)5522
(一次締切)4月13日(金)
(二次締切)4月30日(月)

正解者の中から抽選で図書カードを進呈。(二次締切日を過ぎて郵送された方にも当選権有り。二次締切当選者は翌々月号に発表)

《276号のパズル(二次締切)当選者》
中里有里子様(大津市労連)・坪根麻由子様(滋賀県職)

《277号のまちがいさがし(一次締切)当選者》
太田宏生様(滋賀県職)・久野麻里様(滋賀県職)

《前号の正解》
回答例(全7か所)
先生のネクタイ
先生の左の男子の右腕
先生の左の男子の右腕
右端の女子の髪型
同、制服の裾の形
中央の女子の胸リボン
左端の女子のスカート丈
同、椅子の背もたれ

【応募方法】
ハガキ又はFAXで。答え、住所、氏名、単組名、職場のできごと、話題、家族のたよりなど、ひとことお書きください。(匿名不可)

272625
しむ...の季節です
長蛇の...に並ぶ
追従者。「マン」
キリン社のワイスキー富士...